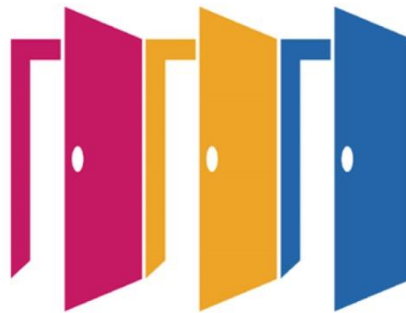


国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーで良いことをしよう

高田ロータリー
今年のスローガン

変化を楽しもう



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度

国際ロータリー会長 **ホルガー・クナーク**
2560地区ガバナー **佐藤 真**
高田ロータリー会長 **大島 誠**
幹事 **伴 長門**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員会：
齋藤 尚明・飯塚 宏佳・佐藤 信・川崎 直哉・齋藤 俊幸

第 19 回例会 ◆12月4日(金)

No.19

会長挨拶 ●大島 誠



皆さんこんにちは。本格的な冬が一步ずつ近づいてきていますがお元気ですか。
11月20日の例会の卓話でご紹介させて頂きました、社会奉仕委員会の事業として高田ロータリークラブが応援企画を実施しています「アールブリュット展 in 東海・北陸ブロック」が、11月28日 ミュゼ雪小町でスタートしています。20名の作家の作品を500点展示していますが、今まで上越で開催されたアールブリュット展よりもはるかに大きな反響を呼んでいます。その様子を伝える上越タイムスの記事と作品の解説書を本日は皆さんのお手元にお配りしています。ご家族と一緒に是非一度会場に足を運んでいただき、障害者の独特の世界に触れてください。また、高田ロータリークラブが主催して商品化した作品を是非お買い求めください。売上金はフードバンクじょうえつに寄付をさせていただきます。

本日は年に1回の総会とクラブ協議会です。慎重審議をお願いいたします。

出席報告

100%

委員会報告

出席ニコニコ BOX 委員会

大島 誠君：百年料亭 宇喜世の小座敷を改修する為のクラウドファンディングは 目標の 860 万円に対して 420 名を超える皆様から 1136 万 5666 円のご寄付を頂きました。ご支援いただきました皆様に 心から感謝いたします。

高坂光一君：この度、人形浄瑠璃 猿八座（さるはちぎ）が第 42 回サントリー地域文化賞を受賞いたしました。これひとえに、「人形浄瑠璃

山椒太夫（さんしょうだゆう）」五年連続高田世界館公演の他、昨年国民文化祭県内 9 公演等、ご支援いただいた多くの皆様のおかげと感謝しております。現在、更に大物、「小栗判官」の前段復活上演に向けて稽古を重ねています。近い日に、また高田で講演できることを信じスマイルします。猿八座 座員 高坂八一（やいち）
ロータリー財団委員会 寄付のお願い

幹事報告

配布物：週報No.18、ロータリーの友 12月号、2021-2022 年度役員理事名簿（案）、日本博アールブリュット展パンフレット+上越タイムス記事
回覧物：ガバナー月信 12月号、新会員推薦カード

年次総会

12月4日、規定となる総会の成立を確認後、大島会長が議長となり年次総会を開催しました。「2021-2022年度役員理事」について、中田会長エレクトより配布名簿にもとづき提案があり、満場拍手で承認されました。また、2019-2020年度会計については先日の臨時総会にて承認された旨を再度報告し、当年度会計中間報告も行いました。

クラブ協議会

◆大島会長



COVID-19の世界的な蔓延のもと、日本国内でも県境をまたぐ移動や多人数での集会・会合に規制がかかる中でのロータリー活動となった。ガバナー公式訪問を始め、第2560地区の会合はことごとくWEB開催が中止となり、10月に予定されていた地区大会も2021年4月に延期となった。

高田クラブでは例会は予定通り開催するも、毎年家族同伴で開催していた納涼会は会員のみでの食事会とした。例会の参加率は概ね65%程度である。

会員数の動静は、新規入会2名、退会1名で、11月末現在63名。高田さくら衛星クラブの会員14名を加え、総勢77名である。

年度の前半では高田クラブのHPを改修し、よりタイムリーな話題を掲載するとともに、週報をアーカイブも含め閲覧できるようにした。次年度以降の経費削減効果は大きい。

◆SAA 堀井委員長



例会の実出席者数が増えています(11月までの比較)。平均4~5人多く(会員増を加味しても2~3人増)、加えて高田さくらロータリー会員の出席を加えると6~7人多くなっています。

例会食には季節感を取り入れる工夫をしていますが、食事数のピタリ賞は5回で前年並みです。

今後もコロナ対応で検温・手指消毒・マスク着用を継続しながら「規律正しく、しかし楽しく和やかに」例会を楽しんでいただけるよう努めます。

◆クラブ奉仕A 中田委員長



コロナ渦の下、いかに情報発信し、会員増強のするかについて担当する4つの委員会と検討しました。未来を担う年齢の若い会員や女性会員の増強を「高田さくらロータリー衛星クラブ」に入会してもらい、ロータリーを理解してもらい、親クラブへ移籍を促すことが有効と考えました。

前期は4委員会合同委員会を開催し、意見交換と親睦を深めました。後期はコロナの状況を見て開催を検討します。

◆クラブ奉仕B 高橋委員長



大島会長テーマの「変化を楽しもう」を実践する為、7月17日に合同委員会を開催し、会長の活動方針について説明を頂き、各委員長さんを中心に活動していただいております。

広報・会報・雑誌委員会では、10月30日よりHPをリニューアルして公開されました、是非皆さんも活用してください。

親睦委員会では、コロナ禍でも楽しい交流の場の例会を設定し、会員相互の親睦が深まりました、しかしコロナの影響で家族例会を開催出来なかったのは残念でした。

プログラム委員会では、衛星クラブ会員のWebでの例会参加、又ユニークな活動や新しい取組をしている方のお話を聞かせて頂き、大いに参考になったと思います。

出席・ニコニコBOX委員会では、ニコニコBOX目標額の45.6%の達成です、後期も是非、会員の皆様の慶事を共に分かち合いましょう。

後期も楽しいクラブ作りに努めて参ります、皆様のご協力をお願いします。

◆職業奉仕委員会 小池委員長



職場訪問実施：9月18日(金) 18:30 岩の原葡萄園訪問 31人参加
神田社長からワインにまつわるお話をお聞きした。

卓話講師要請：10月23日例会 卓話

委員会として卓話講師を招請した。

演題「人間中心デザイン」 トライビューデザイン 酒井宏明 様

移動例会：11月13日（金） 12:00 医師会館総合管理センター
人間ドックは9人受診
卓話演題「コロナ禍におけるITの活用術」
(株) テラスカイ上越サテライト マネージャー 白石 聡 様

◆社会奉仕委員会 霜村委員長（伴幹事代読）

11月28日から開催の障害者の芸術展「日本博 アールブリュット展」で、「フクシ×アート×デザイン展」を主催し、障害者の収入につながる仕組みづくり、収益金を生活困窮者への支援団体に寄付をするという事業を実施中です。

◆国際奉仕委員会 中田委員長

副委員長に石田先生、委員に横山修一さん、原野聖子先生の4名の委員会です。
主な事業計画は2つで1つは、グローバル補助金の活用事業で、石田先生を通じてスリランカの眼科医療の向上のためのプロジェクトです。現在、コロナの影響で活動は中断しております。2つめは2021年6月開催予定の台北国際大会への参加促進です。
現在8名の方が参加予定です。詳細が決まり次第、更なる参加者を募集いたします。

◆青少年奉仕委員会 長谷川副委員長



○コロナ禍で、IA年次大会、ライラ研修が中止となりました。
○高田アクトは直江津、新井とも連携し、工夫して活動を実施してきました。
主な活動は、7月：春日部RC永田様からの卓話、8月：屋外バーベキュー、9月：春日山城跡草刈、くるみが丘でのゴルフ例会、10月：佐渡研修旅行。（高田RCホームページから閲覧可）
○50周年に向けて、会員増強へのご協力をお願いいたします。

第1回 歴代会長会議開催

12月1日（火）長養館にて、第1回歴代会長会議が開催されました。



近況報告：グローバル奨学生 梅澤光里さん

グローバル奨学生 梅澤光里さんから近況報告が届きました

11月は通常の授業の準備に加え、評価対象となる課題の提出やオンラインでのボランティア活動、卒業後の就職に向けた準備の開始など、月が変わったことに気が付かないほど目まぐるしい毎日でした。

イングランドでは11月5日からロックダウンが始まったため、ますます図書館と寮の往復の日々が増えました（大学など教育施設は例外的に開いています）。クラスの友人とはオンラインで雑談したりしています。

現地ロータリークラブの活動が一時休止していることもあり、オンラインでできる学内ボランティアに11月から参加しています。大学周辺のコミュニティにおいて、持続可能な社会・環境問題についての意識をどのように高めていくか、というテーマで、他の学生とアイデアを出し合って何らかのアクションを起こそう、というものです。まだ現状調査やアイデア出しの段階ですが、12月にアクションプランを固める予定です。

また、来年夏の卒業後の就職を見据え、インターンシップ情報のチェックや履歴書のブラッシュアップ等も行っています。



キャンパスの様子



ノーリッジの街中（ロックダウン前）



学科の友人と